

ウマがつかないだ輪をさらに広げたい



企業組合員の皆さん。左から船橋慶延理事長、船橋友紀恵さん、菊地俊大さん、古舘冬菜さん、小椋淳子さん(他に甲斐勇副理事長、西上一史さんの計7人で構成)

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト優秀賞を受賞  
企業組合八幡平地熱活用プロジェクト

同組合は、復興庁主催の「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2014で、「馬産地いわての復活と馬由来資源で都市と地域をウマく繋ぐプロジェクト」で優秀賞を受賞。コンテストの応募総数は133件で、優秀賞6件のうち、県内陸部では唯一の受賞。組合員は7人。本拠地は、八幡平南温泉「旭日之湯」の隣

事業の内容は？

馬ふん堆肥を活用したマッシュルームの生産です。マッシュルームは、馬ふん堆肥と非常に相性が良く、かつてヨーロッパでは、厩舎近くで栽培している所が多かったそうです。使用する馬ふんは、地熱で温められた温泉の熱を活用し、安定発酵させ、堆肥にします。発酵時には、約80度まで発熱し、余分な菌や種が除かれるため、嫌な臭いがせず、雑草が生えにくい堆肥になります。この堆肥は、農作物全般に良い

堆肥で、現在、その成分などを岩手大学で分析・研究してもらっています。企業組合発足の経緯は？

みんなウマが好きで、もともとそれに関わる仕事などをしていました。その中で「競走馬を引退したり、乗馬用になれなかったりした馬の行き場を作れないだろうか」という話になり、馬ふんを生かす方法を考えました。

馬ふん堆肥を活用し、安定的なマッシュルームの栽培と販売を行い、その売り上げをウマのために使うという循環を作り出すため、現在、さまざまな人の力をお借りしています。今後については？

この循環を確立し、地域の活性化に「ウマく繋げる」ことができるよう活動していきたいと思っています。

今月の表紙 やっぱりスキーは楽しい！

田山スキー場のスキー場開きが、12月20日に行われました。

スキー場開きには、田村正彦市長や田山スポーツ少年団員、関係者ら約50人が出席。今季の利用者の無事を祈った後、テープカットを行い、営業を開始しました。式典が終了すると、子どもたちは早速グレンデへ飛び出し、雪の感触を確かめながら、笑顔で滑りを楽しみました。



テープカットをする関係者ら

編集後記

新年あけましておめでとうございます。ことしも「広報はちまんたい」をよろしくお願ひします。▽全日本漢字能力検定協会が公募し、毎年発表する「今年の漢字」、平成26年は「税」でした。私自身は、良いこと悪いことも含めて変化の多い年でしたので「変」といったところでしたが、皆さんはいかがでしたか？▽ことしは、「喜」や「楽」といった漢字が選ばれるよう、明るい話題が増える年となれば幸いですね。(佐々木)